

小学校版「SOSの受け止め方指導フラン」全校集会

モヤモヤすっきり集会～友達のモヤモヤをすっきりさせよう！～

1 ねらい

友達のいつもと違う様子に気付き、声の掛け方を知ること、友達の不安や悩みを受け止めようという意識をもてるようにする。

2 準備 ノートパソコン1台 プロジェクタ スクリーン マイク2本

3 事前の確認や指導内容等

- (1) 管理職または、S Cなどの専門の先生等との事前打合せ
- (2) 児童の役割分担の確認
- (3) 心ほぐしゲームの内容とルールの確認
- (4) 事前練習と集会に関する確認

4 集会の流れ（15分）

学習活動（15分）○：留意点 点線：評価 ☆：振り返りの児童の意識
1 集会の趣旨説明とアイスブレイク（2分） ○司会進行は児童が行う。 ○号令後、本集会で伝えることを話し、アイスブレイクにつなげる。 めあて：友達のモヤモヤをすっきりさせよう。 2 友達の様子に気付くことの大切さを知る。（8分） ○前回の振り返りをする。「心のモヤモヤはすっきりしたほうがよかったよね」 ○普段の教室の様子を思い浮かべられるようスライドを使って示す。 ○いつもと様子の違う友達に気付き、自分に何ができるか考えられるようにする。 ○声の掛け方について例示し、普段の自分の声の掛け方と比較する。
3 管理職又は、S Cなどの専門の先生から「気付く」と「声の掛け方」の大切さについて聞く。（5分） ○友達に相談されたら、話を聴いたり誰かにつなげたりして、心のモヤモヤをすっきりできるようにする。 ○友達の気持ちに寄り添うことが大切であることを確認する。 【話の主な内容】 「友達のいつもと違う様子に気付くこと」「声の掛け方を考えること」「先生にも相談してみること」について触れる。 ☆自分から声を掛けて、友達の「心のモヤモヤ」をすっきりしてあげたい。 ☆相談されるまで待つのではなくて、自分から声を掛けていきたいと思った。 ☆声の掛け方にもいろいろあるから、相手の気持ちを考え言葉を選びたい。